

令和7年度 アディクション研修

「処方薬・市販薬依存の実態とその支援法」

従来、薬物依存症の対象物質は、覚せい剤や大麻が主流でした。しかし、この数年の間に処方薬や市販薬のオーバードーズが急激な増加傾向にあり、支援対象者も「女性」や「若年層」にも広がりを見せています。そこで今回は、臨床の立場からみた実態と、支援者として、どのようなことに留意し、どのような支援を行うのが望ましいのかをご教示してもらう予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 令和8年1月23日(金) 18:30～20:30 定員 30名

講師 小林 桜児先生 (神奈川県立精神医療センター センター長)

会場 横浜 SSJ6階会議室 ※会場開催のみでオンライン配信は行わないのでご了承ください
(最寄り駅:横浜ブルーライン阪東橋駅 OR 京急本線黄金町駅)

対象 アディクション関連施設、市精連会員職員、行政職員、その他

参加費 ■市精連会員 / 500円 ■非会員 / 1000円

■<参加お申し込み> ※FAXでのお申込みの際は、この用紙の下記申込用紙にご記入しお申し込み下さい。

▽市精連 FAXでのお申込み : (045) 263-8101

▽市精連メールでのお申込み : kenshu@yokohama-shiseiren.jp メールにてお申し込みください。

※メールでお申込みの際には、件名に「処方薬・市販薬依存の実態とその支援法」と明記し、

①事業所名②参加者氏名③電話番号④メールアドレス⑤会員又は非会員のどちらかのご記入をお願い致します。

■<非会員の方の参加費について>
当日受付でお支払い下さい。

申 込 用 紙

所 属	
氏 名	
T E L	会 員 ・ 非 会 員

<申込締切日> : 1月10日(月) (定員になり次第締め切らせていただきます)

<お問い合わせ> : 市精連事務局 TEL045-263-8100